

# 生駒北小中学校だより

令和5年3月号

文責 校長 中井 一郎

校訓「 聡明 純真 健康 」

教育目標「自ら考え行動し、未来を切り開く児童生徒の育成」

## 草木が芽吹く季節 春の訪れを感じて

寒さが続く中にも春の訪れを感じる季節になりました。校庭の桜の木も、花を咲かせる準備を始めています。いよいよ3月になり、今年度の締めくくりの時期になります。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われます。1月は正月があり、2月はもともと28日で普通の月より短く、3月は年度末なので何かとすることが多いため、日が早く過ぎると感じるようです。本当にあっという間に3月を迎えます。

日々の学校生活を大切に、友達や先生方と多くの思い出をつくってほしいです。そして、進級に向けて学習面や生活面など、課題の解決に取り組みましょう。

3月には「小学6年生を送る会」と「中学3年生を送る会」が予定されています。最高学年として、さまざまな場面や活動で後輩や下級生を引っ張ってくれた先輩たちに、感謝の気持ちを表しましょう。素敵な「送る会」になることを期待しています。

また、3月14日(火)に中学校卒業式、20日(月)に小学校卒業式があります。それぞれに素晴らしい門出になりますように準備を進めていきます。



## ゲストティーチャーを迎えて【中学校】

2月7日(火)、中学1年生の総合的な学習の時間に、ゲストティーチャーとして看護師さんと消防士さん、旅行会社の添乗員さん、保育師さんを迎えて、職業学習をしました。それぞれの仕事の内容ややりがい、苦勞などの話を聞かせていただき、将来の職業を考えるうえでとても有意義な時間となりました。コロナ禍になるまでは、中学1年生でいろいろな職業の学習をして、中学2年生の秋ごろに実際の職場の体験につなげていました。実際の職場で働かせていただくと、仕事のたいへんさや苦勞を実感します。

来年度、職場体験に出かけることができ、それぞれに発表し合うことで、職業や仕事に対する理解を深め、将来について真剣に考える機会になることを願っています。



## 北小<sup>じまん</sup>自慢の茶道教室

2月21日(火)に今年度で最後の茶道教室が小学校の全学年で行われました。「伝統文化に触れる学習」として、茶道協会の先生方と茶道ボランティアの皆さまが来校され、茶道を教えてくださいました。校舎3階に30畳の和室がありますが、コロナ禍では密を避けるために1クラスを半分に分けて実施してきました。6年生にとっては、最後の茶道教室になりました。「これからも茶道に親しんでくださいね。」と先生方から声を掛けてもらっていました。



また、掛け軸には「平常心是道」と書いてありました。意味は「どんな状態でも冷静で平穏な心で日常を過ごすことが大事です。」ということらしいです。

1年間に7回の茶道教室と作法教室で、大切なことを学んでいます。

### 地域のみなさま、ありがとうございます！

「家庭や地域と共に歩む学校づくり」を目指して、今年度も地域の方々に色々なご支援とご協力をいただき、無事に1年が終わろうとしています。児童生徒にとっても学ぶことが多く、健やかな成長につながっています。

☆茶筌組合…茶道・作法教室、茶筌づくり体験など  
☆たかやまこども園…交流会、保育体験など  
☆老人クラブ…むかし遊び、むかしのくらしの話、  
モルック体験など



☆本の読み聞かせ…読み聞かせボランティア

☆登下校の見守り…ネットワーク高山、第一公園と子どもを守る会、青少年指導委員、  
民生児童委員、育友会、ボランティアなど

☆奈良先端科学技術大学院大学…科学の特別出前授業

☆花いっぱい運動…ネットワーク高山

### 保護者の皆様へ

3月を迎えますと、あと1ヶ月で今年度も修了になります。各学年が締めくくりの時期を迎えています。また、卒業生を気持ちよく送り出す準備も行っています。

今年の冬は新型コロナウイルス感染症と共にインフルエンザの予防にも気をつけていただいていることと思います。今年度の締めくくりを順調に行い、来年度のお子様の成長と発達につながりますように、引き続き学校全体で取り組んでまいります。3学期は懇談がございませんが、新年度に向けてご不安なことやご心配なことがございましたら、学級担任まで連絡をお願いいたします。3月もよろしくお願いたします。

